

お客様各位

三菱電機株式会社

油入コンデンサ PCB混入に関する見解書

拝啓 平素は弊社製品をご愛顧賜り厚く御礼申し上げます。

弊社製油入りコンデンサのPCB混入の可能性に関しまして、見解を下記の通りお知らせいたします。 敬具

記

1. 高濃度 PCB を含む不燃性油を使用した形名 (注1)

製造年	1955年～1972年
形名、または 銘板に記載の情報	KL-1、KL-2、KL-3、KUF、KAF、KBF、KEF、KUP、 KAP、KBP、KEP、KTP、KAL、KGL 上記形名以外で、銘板もしくはその近傍に不燃性油入と表示のあるもの

当該製造年で、上記以外の形名は廃棄前に絶縁油の PCB 分析の実施にて、ご確認ください。

2. 絶縁油に低濃度(微量)PCB 混入の可能性があるため、分析が必要な製造年・形名 (注2)

製造年	1952年～1990年
形名	KL-4、KL-4S、KL-5、KL-6、KL-7、KS-1、KSG-1、 KL-6M、KL-7M、KS-1M、CR、KUS、KUA、KOS、KAS、KBU、KBT、 KU、KT、KT-1、KT-2、RHK、KP、MGC(300uF以上)

絶縁油に鉱油を使用していない、PCB 含有判定対象外機種は、
>4. PCB 含有判定対象外機種 (進相コンデンサ) にてご確認ください。

3. 弊社出荷時点で、絶縁油に PCB は含まれていない製造年・形名 (注3)

製造年・形名	1991年以降の製品すべて。 及び1990年製の形名KU、CRについても、出荷時点では絶縁油に PCBは含まれておりません。
--------	--

(注1) 不燃性油(高濃度PCB)を使用している油入コンデンサの廃棄にあたりましては、環境省のホームページにてご確認をお願いいたします。👉<http://pcb-soukishori.env.go.jp/>
※古い油入コンデンサの場合、「不燃性油入」の表示が消えている、近傍の「不燃性油入」銘板が外れている可能性もありますのでご注意ください。

(注2) 低濃度PCB混入の有無につきましては、廃棄前に絶縁油のPCB分析実施にて、ご確認いただきまして処分期限までに法令に準拠した適切な処置をお願いいたします。

(注3) メンテナンス等でPCB混入の可能性がある場合は、廃棄前に絶縁油のPCB分析を実施していただき、法令に準拠した適切な処置をお願いいたします。

4. PCB含有判定対象外機種（進相コンデンサ）

下記製品は絶縁油に鉱油を使用していないため、PCB、微量PCBは含まれておらず、判定は不要です。各自治体のルールに従い、産業廃棄物として処分してください。

機種	絶縁構造	含浸剤	形名	製造年
進相コンデンサ	ガス封入式	窒素ガス	GN-1	すべて
			GN-2G	
			GN-4G	
		SF6 ガス (注 4)	GL	
			GL-F	
			GL-FN	
			GL-FA	
			GL-FB	
			GL-2/GL-4	
			GL-2F/GL-4F	
			GL-2G/GL-4G	
			油入式	
	KK-1			
	N1 形	WAX	MG-C	すべて
			MG-D	
			MG-E	
			MG-H	
			MG-J	
			MG-K	
		無含浸	MG-P	
MG-Q				
MG-R				
MG-2				
N2 形	エポキシ樹脂	MG-2	すべて	
		MG-F		
E 形	WAX	MG-L		
		MG-M		
		MG-S		
		MG-N		
	WAX又は植物油	MGC(200uF以下)		
		MG-B		すべて
集合形	乾式	—		
				DC-1
放電コイル	乾式	—	DC-1B	

(注4) SF6ガスのガス回収作業は当社機器製品取り扱い販売店様を通じてご依頼ください。

詳しくは下記の弊社ホームページをご参照ください。

<https://www.mitsubishielectric.co.jp/corporate/sustainability/environment/disclosure/pcb/index.html>

